

大鹿村中央構造線博物館たより 162号



2022年11月発行

TEL: (0265) 39-2205
staff69@mtl-muse.com

エコパークスキルアップ講座第6回開催しました！

10月17日(月)に、エコパークスキルアップ講座第6回「大池高原に行ってみよう！」を開催しました。10月に本格オープンしたカフェレストラン「ハッコーオオシカ」さん脇から大池遊歩道(写真1)を出発予定でしたが、出発地点の手前に、秋らしい赤い実をつけた木が並んでおり、参加者の皆さんが立ち止まって、興味深く観察されていました。講師の蛭間さんにお聞きしてみたところ、オオカメノキとガマズミ(写真2)ということでした。

遊歩道に入ると、栗やアカマツの木が目立ちましたが、しばらく行くと、ウリハダカエデの低木が群生しているのが目に付きました(写真3)。これは、鹿がウリハダカエデを食べないことが原因のようです。この日は、観察会メンバーの熱気に圧倒されたためか、鹿などの動物の姿は見られませんでした。足元には、動物の糞らしきものが見つかりました(写真4)。熊の糞だということです。遊歩道散策をされる際には、熊に襲われないよう、十分お気をつけください。

ゆっくり森の様子を観察しながら進んでいったため、午前中に大池までたどり着けないまま、「ハッコーオオシカ」さんに戻って、昼食を頂きました。午後は雨がやみそうにないため、急遽博物館に移動し、座学となりました。植物図鑑の引き方や、南アルプス地域の植物の特徴などを教わり、有意義な一日となりました。(宮崎)



写真1 大池遊歩道の起点



写真2 ガマズミの赤い実



写真3 ウリハダカエデの若木が群生



写真4 熊の糞